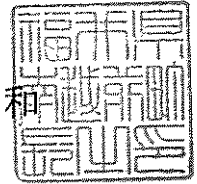


南発第 63 号

平成19年5月8日

国土交通省道路局長殿

南越前町長 増 澤 善 和



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

標記の件について別紙のとおり提出いたします。

# 中期計画の町長意見

南越前町長 増澤善和

## 1、国道305号線

越前海岸と今庄インターを結ぶ当路線は平成17年1月に合併した南越前町における効率的な行政運営や、観光、産業などの地域振興を支援するための市町村合併支援道路に位置づけられており、町民の最も望んでいる道路である。

現在、16年度より工事を進めているが、予算的に思うように進んでいないのが現状である。ホノケ山トンネルの早期貫通、早期開通を1日も早く望んでいるものである。

## 2、国道365号線

国道476号木の芽峠トンネルの開通により、交通量が急激に増加している中、通学児童をはじめ歩行者の安全性、利便性を図るため、歩道整備促進を強力に推進して頂きたい。

又、道路幅員の狭小部分も数多く、局部改良もあわせて整備推進して頂きたい

### 3、国道476号

平成16年3月に木の芽峠トンネルが開通し、現在多くの方々が利用しておりまして、経済効果は大きなものがあります。

しかしながら、南越前町（旧今庄町）～池田町間の交通不能区間があり、地域住民の生活、交通の利便性、快適性が大きく損なわれているのが現状であり、早急に整備を進めて頂きたい。

### 4、県道中小屋武生線

国道365号線のバイパス道として、また国道8号線の連絡道として機能を有する路線であるが、カーブが多く幅員狭小であることから、整備を図っているところである。

しかしながら、武生までの交通不能区間が未改良であり、早急に整備を進めて頂きたい。